事業者名

大津電子 株式会社

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

当社は会社理念である「人と人の懸け橋になる企業をめざす」に基づき、様々な人々の働く場所、環境、機会を提 供し地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に🗹)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境□ 社会□ 経済	社内文書の電子化、ペーパレス化	紙使用量削減 2024年 7,000枚 →2027年 4,200枚(40%削減)
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ワークライフバランスの取り組みと従業員の年次休暇取得の推進	年次休暇取得率 2024年 73%→2027年 75%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	性別、年齢を問わない、多様な働き方を推進	①女性の雇用 2024年 37%→2027年 40% ②高齢者の雇用 2024年 6% →2027年 10%

<パートナーシップ>

地元自治体と連携し従業員の地域の環境活動参加を呼びかけ推奨していく、また従業員の出産、育児、介護など 家庭環境、多様なライフスタイルに配慮した職場づくりに取組んでいく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に(マ))	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	社内文書の電子化、ペーパレス化、再生紙利用で紙の廃棄 を抑え、環境や資源に配慮	<2021年の現状> 会社文書のペーパレス化 10% 再生紙利用率30% <2024年に向けた指標> 会社文書のペーパレス化40% 再生紙利用率100%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	ペーパーレス化については、電子化が進まず目標未達となった。 再生紙へ変更することで、利用率100%達成。	<2024年実績> ①ペーパーレス化 7,000枚(26%減) ②再生紙利用率 100%
三側面 (分野に「マ))	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ワークライフバランスの取り組みと従業員の年次休暇取得 の推進	<2021年の現状> 年次休暇取得率 45% <2024年に向けた指標> 年次休暇取得率 65%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	今までやっていなかった、年次有給休暇の計画的付与や 奨励日を取り入れることによって、目標達成できた。	<2024年実績> 年次休暇取得率 73%
三側面 (分野に🔽)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	性別、年齢を問わない、多様な働き方を推進	<2021年の現状> ①女性の雇用:33% ②高齢者の雇用:8% <2024年に向けた指標> ①女性の雇用:40% ②高齢者の雇用:20%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
- 「一個兩」「 拉	人材確保に苦戦を強いられ、目標未達成となった。	<2024年実績> ①女性の雇用:37% ②高齢者の雇用:6%

[「]SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)更新時には実績を報告する必要があります。

^{・「}パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。